



この事業は、競輪の補助を受けて実施します。

第51回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ

JBCFロードシリーズ

Jプロツアー第22戦/Jエリートツアー第41戦/Jフェミニンツアー第42戦

【大会実施要項】

- 主 旨** 一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う
- 主 催** JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- 後 援(予定)** 経済産業省、(公財)日本自転車競技連盟、(一財)日本自転車普及協会、(一財)自転車産業振興協会
みなかみ町教育委員会、みなかみ町、上毛新聞社、群馬県自転車競技連盟
- 主 管** JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ツアー協賛** 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社 一般社団法人自転車協会
広友レンタカー株式会社 株式会社日本旅行
- 協 力** 株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン

- 1.開催日** 2017年10月28日(土)
- 2.開催地** 群馬サイクルスポーツセンター:6kmサーキットコース
所在地:〒379-1411 群馬県利根郡みなかみ町新巻3853番地 電話0278-64-1811
群馬サイクルスポーツセンター公式ホームページ <http://www.gummacsc.com/>

3.スケジュール

10月28日(土)

| 内 容 | 開 始 | 終 了 | 場 所 | 対象者 | | |
|----------------------------------|---------|-------|----------------|-----|--------|--------|
| | | | | 選手 | チーム代表者 | コミッセール |
| 開門(役員) | 5:30 | | 群馬CSC入り口 | | | |
| 開門(選手) | 6:00 | | 〃 | ● | ● | |
| ライセンスコントロール/ 選手受付(P1) | 6:30 | 7:00 | 群馬CSC管理棟前受付テント | | ● | |
| ライセンスコントロール/ 選手受付(F,E1,E2,E3) | 7:00 | 12:00 | 群馬CSC管理棟前受付テント | | ● | |
| 試走 | 6:30 | 8:00 | コース | ● | | |
| マネージャーミーティング (P1) | 7:00 | 7:30 | SF監視塔内 | | ● | |
| 役員打合せ | 7:30 | 8:00 | 〃 | | | ● |
| スタートセレモニー | 8:20 | 8:25 | 6kmコース | ● | | |
| P1 | 8:30 | 11:51 | 6kmコース | ● | | |
| マネージャーミーティング (F,E1,E2,E3) | 12:10 | 12:30 | 群馬CSC管理棟2階会議室 | | ● | |
| E2 | 12:40 | 13:38 | 6kmコース | ● | | |
| F | 12:42 | 13:47 | 〃 | ● | | |
| E1 | 13:55 | 15:01 | 〃 | ● | | |
| E3 | 15:10 | 16:00 | 6kmコース | ● | | |
| 表彰式 | 競技終了後随時 | | 表彰ステージ | | ● | |

- (1) コース試走は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。
- (2) 選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。
※ 事前にホームページのレーサーリストで選手のゼッケンNoを調べて来て頂けると受付が円滑に進められます。
- (3) コースの試走時間は設営も実施しているので注意すること
- (4) 管理棟前付近(受付、レストラン、トイレなど)は人や車の出入りが多く危険ですので、自転車の乗車を禁止します。
また、管理棟前に自転車を置いてのトイレ使用なども禁止します。

4.競技内容

| クラス | 周回数 | 距離 | 所要時間 | レーティング |
|-----|------|-------|-------|--------|
| P1 | 22 周 | 132km | 3h21' | AAAA |
| F | 6 周 | 36km | 1h05' | F |
| E1 | 7 周 | 42km | 1h06' | B |
| E2 | 6 周 | 36km | 0h58' | C |
| E3 | 5 周 | 30km | 0h50' | D |

5.表 彰

- (1) P1 1位～3位 賞状、賞品 (JBCF規定)
- (2) F 1位～3位 賞状、賞品 (JBCF規定)
- (3) E1、E2、E3 1位～6位 賞状、賞品 (JBCF規定)
※ 出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。
- (4) 男子団体
P1 1位 経済産業大臣賞(大臣旗、大臣賞状)、メダル、賞品 (JBCF規定)
2位～3位 賞状、メダル、賞品 (JBCF規定)
※ 入賞対象者は大会終了時まで受付にて賞品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。
※ J Pro Tour 年間総合成績でチーム総合優勝、個人総合優勝、個人総合U23優勝の表彰をP1の表彰の際に実施する。

6.大会競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、JBCF GUIDE <競技編>の最新版、大会特別規則により運営する

参加資格、競技方法、競技規則詳細、大会表彰については、『JBCF競技規則集』及び『JBCF GUIDE <競技編>の最新版』に基づく。必ず、確認をして大会に備えること。
<http://www.jbcf.or.jp/membership/guide.html>
『JBCF競技規則集』(JCFサイト内) ※最新版を使用する。
http://jcf.or.jp/?page_id=218
※競技規則集(本)の購入を希望する方はメールにてご連絡ください。

- (1) マススタート方式のロードレースとする。
- (2) 大会特別規則は別途ホームページ等で発表する。
- (3) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着すること。
- (4) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JBCF GUIDE <競技編>の最新版』を参照のこと。
- (5) マネージャーミーティング(代表者会議)には必ず出席する事。その際には、出席サインシートに必ずサインをすること。なお、連絡事項等はマネージャーミーティングにて発表する。なお、出席者は各チーム2名までとする。
- (6) ライセンスコントロール時にサイン済みの今年度のライセンスを提示する事、ライセンスが手元に届いていない場合は、申請書の控えを持参する事、ライセンス・申請書控のコピー及びライセンスのコピーは認めない。
※ ライセンス不携帯の選手はペナルティを支払う事で参加を認める(最新の『JBCF GUIDE <競技編>』参照の事)
JCF 専用インターネットサイトで継続の申請をした選手は申請時の JCF からの返信メールを『申請の控え』とするので、印刷して持参すること。返信メールが無い場合は JCF に問い合わせる事。ただし、今年限りの特別措置とする。
- (7) ジュニア、ユースの選手のギア規制は、JCFの競技規則に準ずる。
(ジュニア、U17、U15、U13に該当する選手は各ギア規制に準ずること)
- (8) 重量を調整する目的の付加物は認めない。
- (9) フレームプレート(P1、E1、Fは除く)と計測タグは大会ごとに返却のこと。
持ち帰ってしまった場合は早急に業務部(race@jbcf.or.jp)までメールすること。
- (10) スケジュール及び競技内容は変更する場合がある。
- (11) 大会当日のコミュニクは受付横に掲示する。
- (12) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
- (13) 各クラスとも周回遅れは失格とする。
- (14) P1に参加のユースの選手についてはJCFの指導により20周回(120km)での競技を実施する。
- (15) 定員について
 - a 各クラスに於いて出走規定の200名を超えるエントリーがあった場合には大分大会の結果後の個人年間総合ポイント等を参考に、200名を定員として選考する。ただし、定員数を調整する場合がある。
 - b JEリートツアーの選考の際には、Jユースツアーのポイントは加味されない。
 - c 選考の結果は、エントリー締切後にホームページで公開されるレーサーリストで、必ずチーム、選手が自ら確認すること。
 - d 選考の結果について、JBCFから、個別の連絡は行わず、また、質問は受け付けない。
 - e 選考に漏れた場合は、エントリーはキャンセルされ、大会参加料は発生しない。
- (16) ゼッケン返却について(年間での破損状況を確認する為)
本大会で参加を終了する選手は、本大会終了時にフレームプレートとボディゼッケンを受付まで返却する事もし持ち帰ってしまった場合は返却作業はせずに各自で処分すること。
- (17) JPT団体の順位決定について
団体戦の順位は、P1カテゴリにおいて、3名以上出走したチームの上位3名のポイント合計で決定する、同点の場合はタイム順上位選手がいるチームを上位とする。
- (18) ドーピング検査について
 - (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
 - (2) また、未成年者(20歳未満)においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の日本自転車競技連盟への事前提出が必要である。
 - (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、棄権、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
 - (5) 摂取医薬品リストを、出走サイン(バイクチェック)時に提出すること。
 - (6) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

7.大会特別規則

別途発表する

8.ツアーポイント

規定のレースポイントを付与する。

9.参加料(税込)

| | |
|----------|----------|
| 男子 | 6,480円/名 |
| 女子 | 3,240円/名 |
| ユース、ジュニア | 3,240円/名 |

10.申込方法

JBCF公式ホームページから申込み(エントリー)を行ってください。

<http://app.jbcf.info/prg/RaceSelect.php>

レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、下記引落し日と日に引落しいたします。なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

- 11.申込み締切日 10月15日（日） エントリー締切
&参加料引落日 10月31日（火） レース参加料引落日
※レース参加料の返金はいたしません。
- 12.エントリーに
関する問い合わせ先 JBCF 連盟本部
info@jbcf.or.jp
※問い合わせは、全てEメールとします。（平日9:00～17:00）
- 13.レースに関する
問い合わせ先 JBCF 業務部
race@jbcf.or.jp
電話：04-7189-0100 FAX：04-7189-0022
※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。
（レース開催日明けの月曜日は定休日となります）
- 14.会場へのアクセス 会場(群馬CSC)は右記ホームページにて各自確認のこと。
<http://www.gummacsc.com/>
- 15.救急搬送先病院（※状況により別の病院に搬送される場合もある。会場の救護所では応急処置のみとなります）
・月夜野病院 〒379-1308 群馬県利根郡みなかみ町真庭316 TEL.0278-62-2011
・利根中央病院 〒378-0012 群馬県沼田市沼須町910-1 TEL.0278-22-4321
・沼田脳神経外科循環器科病院 〒378-0014 群馬県沼田市栄町8 TEL.0278-22-5052
・救急医療情報提供、相談先：利根沼田広域消防本部 TEL.0278-24-0099